

提供日 2026/08/12
タイトル 南アルプス高山植物種子保存プロジェクト
東京都立大学と連携して南アルプス荒川岳周辺で
タカネマンテマの種子とDNAサンプルを採取します
担 当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL : 054-221-2963



南アルプス高山植物種子保存プロジェクト
東京都立大学と連携して南アルプス荒川岳周辺で
タカネマンテマの種子とDNAサンプルを採取します

1 要旨

国内では南アルプスにのみ生育する絶滅危惧ⅠA類タカネマンテマの絶滅を防ぐため、東京都立大学と連携して、南アルプス荒川岳周辺の現地調査を行い、種子と遺伝子解析用のDNAサンプルの採取を実施します。

2 調査日程

- (1) 調査日 令和8年8月19日(水)、20日(木) (予備日21日(金))
(2) 参加者 東京都立大学大学院理学研究科生命科学専攻
高山 浩司 教授(牧野標本館管理者)及び学生2名
ふじのくに地球環境史ミュージアム学芸課
早川 宗志 准教授 及び研究員1名
静岡県自然保護課 3名 計8名

(3) 行 程

日 時		場 所	内 容
8/19(水)	13:00	静岡駅	集合
	16:30	榎島ロッヂ	到着(宿泊)
8/20(木)	6:00	榎島ロッヂ	出発
	11:00	荒川岳周辺	種子及びDNAサンプル採取
	17:00	榎島ロッヂ	出発
	20:40	静岡駅	解散

- (4) 取 材 現地取材を御希望の際は、8月17日(月)までに担当に御連絡願います。

3 調査概要

(1) タカネマンテマとは

ユーラシア大陸、北米に分布する周北極植物。県内の個体数は減少しており、近い将来における野生絶滅の危険が極めて高い絶滅危惧ⅠA類(環境省レッドリスト)に分類されています。

(2) 期待される成果

静岡県産と山梨県産、海外産のタカネマンテマのDNA配列を比較することで、遺伝的な由来や、国内の個体群の遺伝的な健全性が明らかになり、今後の保護方針の科学的根拠が示されることが期待されます。